



令和 6 年 4 月 16 日

備前長船刀剣博物館	
担 当 者	主査（学芸員） 杉原賢治
電 話 番 号	0869-66-7767（直通）

## 瀬戸内市誕生 20 周年記念 テーマ展「日本刀の聖地・長船復興の祖 今泉俊光」 を開催します（お知らせ）

平素は、備前長船刀剣博物館に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、備前長船刀剣博物館では、令和 6 年 4 月 27 日から瀬戸内市誕生 20 周年記念 テーマ展「日本刀の聖地・長船復興の祖 今泉俊光」を下記のとおり開催します。

開催情報については、当館ホームページ（<https://www.city.setouchi.lg.jp/site/token>）にて随時発信してまいりますのでご確認ください。

### 記

- 展示会名 瀬戸内市誕生 20 周年記念  
テーマ展「日本刀の聖地・長船復興の祖 今泉俊光」
- 開催期間 令和 6 年 4 月 27 日（土）～ 7 月 15 日（月・祝）まで
- 開催場所 備前長船刀剣博物館（瀬戸内市長船町長船 966）
- 展示内容 瀬戸内市誕生 20 周年記念して、瀬戸内市の名誉市民である今泉俊光刀匠を紹介する展示を行います。本展では、今泉刀匠が長船に移住した年に製作した太刀をはじめ、彼の晩年作（95 歳の作）の太刀など 13 点を展示すると共に、彼が歩んできた人生を紐解きながら瀬戸内市とのかかわりについての紹介を行います。
- そ の 他
  - ・本展では、入館の事前予約は不要です。
  - ・取材の際は、事前に連絡願います。

# 瀬戸内市誕生 20 周年記念

## テーマ展「日本刀の聖地・長船復興の祖 今泉俊光」開催要項

- 1 展覧会名 瀬戸内市誕生 20 周年記念 テーマ展「日本刀の聖地・長船復興の祖 今泉俊光」
- 2 主 催 瀬戸内市、備前長船刀剣博物館
- 3 開催場所 備前長船刀剣博物館 2 階展示室（岡山県瀬戸内市長船町長船 966）
- 4 開催期間 令和 6 年 4 月 27 日（土）～ 7 月 15 日（月・祝）  
※休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日が休館日）
- 5 入 館 料 一般 500（400）円、高大生 300（250）円、中学生以下無料  
※（ ）は 20 名以上の団体料金  
※障がい者手帳等の持参者及び付き添い 1 名まで無料
- 6 趣 旨 吉井川下流域の長船を中心とした地域は、古くから刀剣製作が盛んな地域でした。  
しかしながら、明治以降の廃刀令から始まる刀剣の受難時期では、刀剣の需要は落ち込むとともに、多くの刀鍛冶たちは廃業を余儀なくされ、ついに昭和初年には長船に残る最後の刀匠である横山元之進祐定が死去すると、刀剣を製作する職人はいなくなります。このことを、地元をはじめ刀剣の愛好家たちは、刀剣の一大生産地であった火が絶されることを惜しみ、昭和 19 年に、岡山県の児島で作刀を行っていた今泉俊光氏を、長船に招聘しました。その後、今泉氏はこの地で刀剣を製作し、多くの賞を取るなど精力的に活動し、昭和 41 年には、その業績を称え長船町名誉町民（現 瀬戸内市名誉市民）に選ばれました。  
本展では、長船における刀剣復興の祖ともいえる今泉氏にスポットをあて、刀剣の製作をメインに彼の歩んだ人生を紹介します。
- 7 展示内容 本館所蔵及び寄託を受けている今泉氏の刀剣を中心に 20 点程度展示予定。  
太刀 銘 備前国長船住藤原俊光造／昭和四十三年八月日 備前長船刀剣博物館蔵  
太刀 銘 備前国長船住藤原俊光造／〔金象嵌〕隼人之劍 昭和四十二年正月吉日 山中貞則伝次男貞伸之 備前長船刀剣博物館蔵  
（今泉氏最晩年の作）太刀 銘 備前国俊光作 九十五才／平成二二年八月日 個人蔵
- 8 問合せ先 備前長船刀剣博物館 主査（学芸員） 杉原賢治  
電 話：0869-66-7767 FAX：0869-66-7971